

整理番号	HT29140	分野	生活・農学	キーワード	お米の遺伝子
------	---------	----	-------	-------	--------

研究機関名	戸板女子短期大学			
プログラム名	お米の遺伝子(DNA)を分析してみよう!			
先生(代表者)	大塚 譲(おおつか ゆずる)食物栄養科・教授			
自己紹介	生活科学部で、食の機能と健康の関係についての研究を遺伝子や代謝物の分析を行うことで取り組んできました。博士課程を卒業後、アリゾナ大学で2年間過ごしました。孫にはハーフの子がいるのですが、ヨーロッパ系の顔をしているのと、アジア系の顔とがいます。ほぼ同じ遺伝子なのにどうして違うのでしょうか。			
開催日時・募集対象	平成 29年 8月20日(日)	受講対象者	高校生	募集人数 20名
集合場所・時間	戸板女子短期大学三田校舎 2階		(集合時間)	9:40
開催会場	戸板女子短期大学三田校舎 7階 住所:〒105-0014 東京都港区芝 2丁目 21番 17号 アクセスマップ URL: <a href="http://www.toita.ac.jp/access/">http://www.toita.ac.jp/access/</a>			
内 容				
<p>遺伝子 DNA は ATGC の 4 つの塩基で出来ており、その並び方で様々な性質の違いを生みます。コメの性質(品種)も DNA で決まります。本講座ではコメの DNA の違いを分析し、コメの銘柄との比較をしてみます。受講される方は、分析したいコメを講座開催日より約 10 日前の 8 月 9 日までに届くよう手紙で 20 粒ほど送付してください。講座当日にはその DNA の分析を行います。電気泳動を行うと、品種により異なったパターンが見えます。するとちょっと常識と異なった結果が。</p>				
<p>なぜでしょう?</p> 				
スケジュール			持 ち 物	
<p>①9:40-10:00 受付(集合場所 戸板女子短期大学三田校舎 2階)          ②10:00-10:20 開講式(挨拶、オリエンテーション、科研費の説明)          ③10:20-10:40 講義①「遺伝子の分析法、技術(講師:三原瞳)」          ④10:40-11:30 コメの遺伝子の増幅実験 (10分休憩)          ⑤11:40-12:00 講義②「遺伝子の働き(講師:大塚譲)」          ⑥12:00-13:00 昼食・休憩          ⑦13:00-14:00 遺伝子の電気泳動実験          ⑧14:00-16:00 キャンパスツアー、遺伝子染色実験、クッキータイム          ⑨16:00-16:45 結果の説明、(10分休憩)、ディスカッション          ⑩16:45-17:00 修了式(アンケートの記入、未来博士号の授与)          ⑪17:00 終了、解散</p>			<p>筆記用具</p>	
			特 記 事 項	
			<p>分析したいお米がある場合は、申込みと同時に下記あてにお米を 20-30 粒送付のこと。先着順で受け付けられなかった場合もお米は返却いたしません。</p>	

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	教務部 課長／関口 麻理(せきぐち まり)
住所：	〒105-0014 東京都港区芝2丁目21-17 戸板女子短期大学
TEL 番号：	03-3452-4161
FAX 番号：	03-3452-0447
E-mail：	mseki@toita.ac.jp
申込締切日：	平成29年 8月 8日(火)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
大塚讓	H25-27	基盤研究(B)	25282020	食用植物由来新規エラジタンニン Zeylaniin A の生活習慣病改善機能



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！